

3類型	鉋工業品	通巻番号	6-19-003
地域資源名	八雲塗	認定日	平成19年10月12日
地域	島根県松江市	所管省庁	経済産業省

事業名：伝統工芸「八雲塗」の技法を活かした漆器の販路拡大及び新用途開発

会社名：株式会社山本漆器店
 連絡先：TEL：0852-23-2525
 FAX：0852-23-2528

所在地：島根県松江市末次本町45

H P：http://www.machilab.net/shop_B0392.html

事業概要(新たな活用の視点)

漆という卓越した素材を扱う伝統工芸「八雲塗」の独自技法を活かし、エンドユーザーの発想を加えた製品(例えば万年筆用品)の販路拡大を目指すとともに、産地主導の商品開発コンセプトではなく、エンドユーザーの視点と現代ライフスタイルに合った新市場開拓のコンセプトにより、八雲塗の高級感を有する新しい用途の商品開発を進めることにより、漆器の真価を知る大都市圏富裕層やニューラグジュアリー対象の新市場を開拓する。

【高級万年筆用品】



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

開発商品は現在のところ、競合するものがない。当地域独自の八雲塗技法により十分な差別化が可能。

◆市場性

開拓する新規市場は、高級品や本物志向のエンドユーザーの裾野は広く、大都市圏はもとより全国、そして漆器(japan)のコンセプトで世界市場に通じる。漆はロハスで環境にやさしい塗りの素材として健康や環境に関心が高い層にも訴求力が高く、本物志向の商品は高い付加価値からも高価であってもニーズは十分にある。

◆販路

専門性が高いこだわりのある顧客がグッズや関連商品に漆塗りを活用したい場合をターゲットに販売を行い、需要開拓手法としてエンドユーザーへ直接PRするネット取引を有効活用する。既に取り引している新宿伊勢丹等の大手百貨店や日本橋丸善等の大型専門店については、販売だけでなく情報発信やそこから商品の更なる付加価値とブランドを高めるツールとしても利用する。



地域資源における関係事業者との連携

新商品等の開発におけるしまね産業振興財団との連携など。